

にいにだより

平成31年2月号

発行：第二いずみの里広報委員会

※ 第二いずみの里ホームページにてカラー版がご覧になれます。“中東福祉会”で検索

スイートポテトで笑顔満点！

年末に差し入れていただいた立派なサツマイモ…先日それを栄養士さんよりスイートポテトに調理してもらい、おいしく笑顔でいただきました。

以前は、いずみの里隣の広大な畑で、農耕班がサツマイモを栽培しており、傷がついたハネモノを給湯室でふかして、よくおやつに食べたものでした（塩をふったり、バターをつけたり最高でした）。

現在はいずみの里・第二いずみの里ともども高齢化が進み、農作業はもっぱら自立就労センターいずみのお仕事へ。しかしながらその畑自体も、毎年のように山から下りてきた猿軍団に荒らされ、配るほどあったサツマイモは、気がつくと思うもの貴重なものになってしまいました。

ちょっぴり懐かしさもあみながら「おいしいねえ」、「ありがたいねえ」と楽しいひと時を過ごすことができました。



『栄養士さんお疲れ様、ありがとう！』



『甘くてサイコー！』



先生は地元で有名なお方、毎回楽しく盛り上げてくださいます

書道で集中？リラックス？

筆先に神経を集中させ、一文字ずつ丁寧に…書道の先生（ボランティア）より書いていただいた見本をよ〜く見ながら、皆さん渾身の一枚を書き上げていきます。

時に繊細！、時にダイナミック！、時にユーモアを交え！？、個性あふれる作品が並んでいます。

行事予定

- ＜2月の外出予定＞
- ・『お寿司を食べて温泉に行こう！ツアー』
- ・『おいしい外食を食べようツアー Bチーム』



時代に合ったやり方で…

職員のスキルアップは、ご利用されている皆さんの安全安心や充実した生活に直結しています。そのため、第二いずみの里では、各種園内研修や視察研修など、毎月のように開催しています。

そんな中、最近の若い人たちの発想はさすがです。お手本となる職員の対応方法をすぐさまスマートフォンで撮影、パソコンに投影し伝達していました。時代の流れを感じますね；

